桜山だより

河野高等技芸院　下関河野高等家政女学校　下関短期大学付属高等学校　下関河野学園中学校
河野高等女学校　下関河野学園高等学校　下関女子短期大学付属高等学校　下関女子短期大学付属中学校

卒業生総数

●河野高等技芸院
- 本科 116名
- 研究科 22名
- 専攻科 15名
- 計 153名

●河野高等女学院
- 本科 287名
- 研究科 46名
- 計 333名

●下関河野高等家政女学校
- 本科 704名
- 研究科 6名
- 計 710名

●中学校計 627名

●高等学校
- 別科 117名
- 専攻科 13名
- 商業科 400名

平成24年度 在校生201名

- 家政科 1,368名
- 普通科 2,974名
- 生活教養科 490名
- くらしデザイン科 71名
- 音楽科 944名
- 計 6,377名

卒業生総数（平成24年3月卒まで） 計 8,200名

桜

同窓会会長　前田和子

桜山同窓会名誉会長、梅本千代子さんが今年一月にお亡くなりになり、大きな大木を失い、昨年に続き心淋しい思いを送っていました。

東日本大震災から一年が過ぎ、すっかり思う事すら忘れていた桜の開花を目にした時、自然の力強さを感じたのは、私だけではなかったと思います。人々の心が上向になり、桜の木々の花に心も癒されました。きっと大勢の人々が、今年ほど桜の開花を待ち侘びた年はなかったのではないでしょうか。

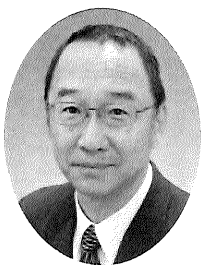
創立者、河野夕カ先生の作詞された学園歌の最後に〝河野学園　桜山〟と歌われています。桜の持つ力の凄さを教えて下さっています。学園の住所は下関市桜山町一番一号、皆さん覚えていますか。付属高等学校では文化祭を〝桜山祭〟新聞は〝桜山〟同窓会では〝桜山同窓会〟新聞は〝桜山だより〟コンサートの行事では〝桜山コンサート〟など、これほどまでに私達は〝桜〟に縁が深かったのだと思いました。

現在学園では耐震工事で庭の一部の桜の木を失いましたが、校庭には、沢山の桜の木があります。今年も次々と花開き、多くの新入生を迎えてくれました。私も今年はコーラスの仲間と久々にお花見を楽しみました。日本っていいなー。

桜の花の下で心が一つになり、喜びを語り合える。同窓会も桜と同じだと思います。一年に一度、元気な姿で笑顔で会える様に、日々頑張る、頑張れる自分でありたいと思っています。

本当に今年ほど桜の花に感謝した年はありませんでした。桜山同窓会のホームページが今年の五月よりリニューアルし、学園の様子や桜も観られ、益々学園が身近に感じられる事と思います。是非アクセスしてみて下さい。同窓会でお会いしましょう。

今、我々は



校長　伊藤清之

本日、平成二十四年度の桜山同窓会総会が、盛大に開催されますこと、誠におめでとうございます。

付属高校は、去る三月一日に六十五名の卒業生を送り出し、四月十日に五十七名の新入生を迎え、全校生徒二百一名で新年度をスタートいたしました。

今年度の新入生は昨年度より少なくはなりましたが、すでにバレー部とソフト部は中国大会出場を勝ち取り、また箏曲部は、八月に富山県で開催されます全国発表会への出場予定などと、生徒達の活躍には目を見張るものがあります。

同窓生の先輩達が築かれた伝統をしっかりと受け継いでいこうと、毎日の練習等に青春をかけています。

昨年は、東北大震災に見舞われ多くの犠牲者が出ました。それ以降、「絆」という言葉が頻繁に使われるようになりました。本来の意味とは違うかもしれませんが、その多くはプラスイメージとして使われ、「つながり」という意味もその一つではないでしょうか。

桜山同窓生という、付属高校の卒業生としての「つながり」。この絆をもっと大切にし、タカ先生の教えを今に。今だからこそ、校訓＝正(自覚・感謝・温雅)の実現・実践を地域社会の中で行なっていかなくてはいけないのではないでしょうか。

今年度も、付属高校は「日本一笑顔のある学校」を作ることを目標に掲げました。どのようにすればみんなが笑顔になれるのか。生徒と教職員が一人一人考え、実践しようと思っています。

桜山同窓生のみなさまにも、是非この取り組みに御協力していただくことをお願いしてお祝いの言葉とさせていただきます。

下短スマイル　イズ　ハッピー

校訓
正　自覚
感謝
温雅

発行人
桜山同窓会事務局
下関桜山町1番1号
TEL 083-223-0338
FAX 083-231-1681
印刷
プリントショップ・乾
下関市壇ノ浦町2番1号
TEL 083-223-6325
FAX 083-223-6358

新任のころの思い出

元教諭　中村治美

河野学園へ勤める縁が出来たのは、昭和三十三年四月で、随分昔のことです。当時の校長先生は、河野夕カ先生でした。

大変質素な方であったと記憶しています。その夕カ校長の口癖で、生徒(当時は、全員女子生徒)に対して言われていたことが、時に頭を横切ります。「あなた達は、結婚したら、その方を素晴らしい人にする。これがあなたたちの使命なのです。これがあなたたちの義務でもあります。」この言葉は今でも忘れることはありません。

私にとって一番の思い出は、二年目の夏休みの約四十日間、「司書教諭」の免許を取るために、福岡の大学のそばに滞在したことです。この司書教諭の免許が、後に、下関女子短期大学を作るとき、少し役だったかなと思っています。八年間で退職しましたが、その間結婚をし、長男も生まれ、私の人生の出発点となりました。

当時のことを、時に思い出しています。今もいいが当時もよかった、と。

河野学園の思い出

元教諭　隅川喜子（旧姓 山田）

もう五十年も前の昔話になり恐縮ですが、当時下関には女傑の一人　河野夕カさんという方がおられ、和裁教室から女性教育に情熱を燃やし、河野学園をつくり上げた方がいると聞いておりました。

女性は育児子育て、和裁や普段着る物、料理、すなわち衣食住のことはもちろんできて、教養を身につけた女性にならなければと、日夜一生懸命になっておられました。

先生の生活は質素で、日常口にする野菜類は庭の畑で作り、またお中元、お歳暮でいただくタオルや手ぬぐいは自分の肌着に変身させておられ、夏などはタオル地で素敵なお召物に仕立てて着ておられました。長身で目はギロリと光りとても威厳のあるお方でした。

私は短大を卒業して就職したところが、なんとその河野夕カ先生のおられる河野学園でした。担当教科は、高校一年生の「家庭一般」、三年生の「保育」でした。卒業したばかりの私は二十歳、高校三年生は十八歳で二歳違いの姉さん先生でした。歌の文句ではありませんが、どっちが生徒か先生かわからない状態の未熟な私でした。他の先生方を見ると堂々と教鞭をとっておられ、私の方はいつもおどおどしている小さな姿でした。

ある日、調理実習で校長先生の試食があり、学生が持っていき賞味された後、とてもおいしかったと言われ、学生と一緒になって大喜びしたことがありました。何かその一言で私も教師としての自信というものがつき、楽しい教員生活を送ることができました。

事情があって、私は一年で退職し、下関市立中央病院(この四月より下関市立病院となりました)で、栄養士→管理栄養士として働きました。現在は(この年でと言いたいところなのですが)管理栄養士になるための学生教育にと、東筑紫学園九州栄養福祉大学栄養学部で頑張っております。

このたび、河野光子先生より一筆をと誘われ、懐かしい河野学園、現在は下関短期大学、付属高等学校、付属幼稚園と大発展された姿に感服いたしております。又、一年とはいえ、河野夕カ先生の下で勉強させていただいたことが、今の自分をここまで大きな人間にさせていただいたのだと感謝いたしております。

今後ともより一層のご発展を祈念いたしております。

懐しい在りし日

昭和三十七年普通科卒　大畑登喜世（旧姓 山根）

平成二十四年三月五日、半世紀ぶりに母校を訪れました。在学当時の木造の学舎は跡形もなく、風格ある明るい校舎へと建て変わっており一抹の寂しさと、五十年の時の流れを実感しました。同窓の先輩後輩とは全く親交がなく同窓会の活動も忙しさにまぎれ今回久しぶりに出席した次第です。

皆様と親しくお話させていただく中で一人一人の繋がり、絆を大切に深く思いつつ、会合場所に案内されました。

そこには当時仲良しだった級友が出席しており五十年ぶりの再会に途端に高校時代までタイムスリップしました。嬉しくて懐かしくて喜びのあまり涙を流してしまいました。

高校時代の思い出は色褪せることなく、青春を鮮やかに思い出されます。旧友を暖め親睦を深める絶好の機会をいただき有難うございます。縁あっての仲間です。

会員の皆様方のご指導、ご協力をお願い申し上げますと共に母校及び桜山同窓会の皆様方の益々のご発展とご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

尚、この写真は田渕先生ご指導のもと、コーラス部に所属していた部員達です。この年の文化祭で、「諸人こぞりて」、「きよしこの夜」、「荒野の果て」を発表したことを今も憶えております。何故か理科担任の鈴江先生もご尽力下さっていました。

放課後の楽しかった練習の一時が思い出される一枚です。

母校に感謝

荒谷　恵理可
（平成七年音楽科卒）

今年二月私は一人、かって歩いた街に降り立ち、懐しさに浸っていました。

カワイ音楽教室講師となり十五年目の節目に、本校音楽科二年在学中、欧州研修旅行で訪れた地へもう一度と思い立ち、バックパック一つ背負い、私の尊敬するベートーヴェンゆかりの地を中心に二週間、有意義な旅をしてきました。

前回は、国立オペラ座で歌劇を鑑賞しましたが、今回はウィーンフィルの本拠地である楽友協会にて、立見席でしたが、抜群の雰囲気に包まれ、交響曲を二曲堪能しました。

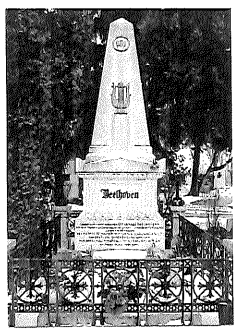
また、中央墓地に眠る音楽科達へ想いを馳せたり、ベートーヴェンが歩いた散歩道や遺書の家など、偉大な作曲家を身近に感じ、とても貴重な経験となりました。

異国の地で、時に一人戸惑う事もありましたがそんな時いかに普段の生活の中で私は大きな力で支えられているという事に、改めて感謝できました。

昨今、日本は激動の中、私の所へ元気良くレッスンに来てくれる生徒達も、日々成長し続けています。小さな事にも一喜一憂する事もありますが、どんな時も校訓である「自覚・感謝・温雅」を忘れず、高校時代に培った経験を、社会貢献やレッスンは元より、演奏活動にも活かしていこうと思います。

そして今、当時と変わらず、母校が新時代への歴史を着実に築き続けている事を、とても誇りに思います。

今後、益々のご躍進を願い、感謝の思いと致します。



あいさつ

同窓会広報担当
角　和　幸
（平成15年音楽科卒）

初めまして。今年度より桜山同窓会広報としてお手伝いさせて頂きます。平成十五年音楽科卒の角和幸と申します。

諸先輩方の中には驚かれた方もいらっしゃるとは思いますが、平成十二年、音楽科の共学化に伴い下関短期大学付属高等学校に男子生徒が入学しました。それが私です。入学準備の日に諸事情で行けなかった私は、入学式当日になって初めて男子生徒が一人であることを知って驚いたのを今でも鮮明に思い出します。当初一人である事に多少なりとも不安はありましたが有意義な三年間を過ごせました。ひとえに諸先生方に支えて頂いたおかげだと感謝しております。

さて、私は過去の経験を活かして、ホームページの制作や、チラシ・店舗などのDTPデザイン、店舗プロモーションビデオ作成、それに伴うコンサルティングなど、主にメディア関連のサービス業を営んでおります。在学当時の私は音楽科卒という特殊さから「音楽に関連する仕事で食べて行くんだろう」とぼんやり考えていましたが、それは全く違いました。

大学進学後、考えの違いからすぐに大学を辞め、当時通っていたアルバイト先の社員になるところから私の社会人生活が始まりました。ある時もっと経験を積みたいと会社を辞め、二十社近い会社を渡り歩きました。幅広い職種に勤めて感じたのは「やるまでは不安だったけど、やってみれば案外出来る」ということでした。同時に「知らなくて良い知識はこの世に無い」とも思うようになりました。

そうして情報の価値を知った私は最終的に、IT企業の社員として働き、技術を学んで、今に至るというわけです。

今になって考えると音楽業界で食べるほうが難しいのですが、当時の私からすればこのような生き方をするとは想像もつかなかったでしょう。それは恐らく私だけではなく在校生や卒業したばかりの同窓生も同じなのではないでしょうか。

昨年の震災に続き国内だけでなく世界中で悪いニュースが発信されています。国内においても増税、就職率の低迷、円高など、連日の悪いニュースで将来から目を反らしたくもなります。そんな中で昔のように「君たちには輝かしい未来がある」とか「努力していれば夢は叶う」とだけ言われても信じられないでしょう。ですが、私は明確な目標さえあれば夢は叶うと考えています。私がそうだったように、結果に至る道は沢山あるのです。明確な目標があれば自分が通る道をいくらでも選択出来、目標を見失わない事でそこに辿り着けるでしょう。勿論、真っ直ぐ進んでいけるに越した事はないのでしょうが、若者には多少遠回りしても良いくらいの十分な時間があります。やはり若者には輝かしい未来があるのです。

私はお陰様で充実した日々を送っています。この度広報のお話しを頂いた時、恩返しが出来るチャンスと二つ返事で引き受けました。私程度が恐縮ではありますが、広報として母校の今を伝えるだけではなく、OG・OBの今を伝え、在校生や若い同窓生がより明確なビジョンを築くための手助けをしたいと考えています。

まだまだ経験不足の身であり至らない点もありますが、皆様のご期待に応えられるよう、誠心誠意努めて参ります。皆様に教えを請うことや、不慣れな部分も沢山ありますが、お力添えの程よろしくお願い致します。

新卒幹事より

編集委員長
市川　舞夏
（平成二十四年くらしデザイン科卒業）

私は高校卒業後下関短期大学保育学科に進学し、保育士になる為の勉強をしています。

しかし、私はピアノが苦手で上手に弾けません。高校の頃は、出来ないことはすぐに諦めてよく叱られていましたが、短大を卒業したら社会人。これではいけないと気持ちを入れ替え、苦手なピアノも朝の講義前の時間や放課後を利用して、諦めずに頑張っています。

将来立派な保育士になれるように、二年間しっかり頑張りたいと思います。

今回「桜山だより」の編集に関わり、とても良い経験になりました。たくさんの方々にご覧いただけたら嬉しいです。

有難うございました。

三村　伊東　市川

平成24年3月卒業生同窓会入会式

学科	クラス	氏名
音楽科	3年1組	池田　静香
音楽科	3年1組	山中　愛海
普通科	3年1組	家入　朱音
普通科	3年1組	遠藤　春香
普通科	3年2組	岡本妃菜実
普通科	3年2組	上野　裕子
普通科	3年2組	新田由紀子
普通科	3年3組	松永　恭子
くらしデザイン科	3年4組	是石　真衣
くらしデザイン科	3年4組	伊東　真桜
くらしデザイン科	3年4組	市川　舞夏
くらしデザイン科	3年4組	三村　真彩

お世話になりました

稲垣香代子　先生（家　庭）
松村　淳一　先生（体　育）
武久万里子　先生（フラワーアレンジメント）

お世話になります

竹内　裕一　先生（体　育）
稲垣香代子　先生（家　庭）
宮野　淑子　先生（家　庭）
塩田万希世　先生（ギター）
中野　友貴　先生（フラワーアレンジメント）

平成15年普通科卒

訃報

名誉会長
梅本（小田）千代子様
昭和6年本科卒
平成24年1月10日ご逝去

元副会長
藤原（島田）ヨシエ様
昭和16年本科卒
平成23年7月4日ご逝去

中村葉子様
昭和17年普通科卒
平成24年4月5日ご逝去

平野（西山）サヱ子様
昭和21年普通科卒
平成24年5月4日ご逝去

板垣（板垣）玲子様
昭和23年普通科卒
平成24年4月20日ご逝去

内丸（米田）麗子様
昭和40年普通科卒
平成24年2月13日ご逝去

田中（駅野）紀子様
昭和42年普通科卒
平成23年8月24日ご逝去

浅井（嶋屋）房江様
昭和45年普通科卒
平成23年11月15日ご逝去

MEIJI
明治乳業株式会社特約店
株式会社　松代商店
山口県下関市長府三島町12－3
TEL083－241－3000
FAX083－241－3006
携帯090－2009－6861

安心とご満足＋αの「旅」のご提案
TOPTOUR
トップツアー　株式会社
下関営業所　TEL(083)231-3611
関門支店　TEL(093)321-4002

あなたとまちとフェイスtoフェイス
Face to Face
この街と生きていく。
あたたかさをあなたに
西中国信用金庫

まもる写真室
塚崎　守
〒751-0848
下関市綾羅木南町2-7-4
☎（083）252-0896
FAX（083）252-0927

池坊 IKENOBO　いけばなの稽古を始めてみませんか　55th
華道家元池坊華道教室
下関橋会支部
教授　益本洋子
MASUMOTO　YOUKO
〒759-6523 下関市大字吉見下1209　TEL&FAX 083-286-5502

★☆桜山同窓会ホームページをリニューアルしました☆★
広報 角幹事により、桜山同窓会ホームページが新しく生まれ変わりました!!
現在の母校の様子や卒業生のご活躍、同窓会事務局からのお知らせ等、随時更新しています。是非ご覧下さい♪
URL■http://www.sakurayamadosokai.com/
「桜山同窓会」で検索して下さい！

Jujido21 MUSIC SHOP
株式会社　下関十字堂楽器店
本店　〒750-0007　下関市赤間町3－31　TEL（083）223－2311（代）　FAX（083）232－5249
宇部店　〒755-0043　宇部市相生町5－12　TEL（0836）21－5869　FAX（0836）33－3630

OHBAYASHI SPORTS
熱血スポーツ応援団！
オオバヤシスポーツ
ウベ店　宇部市新町9番30号　TEL.0836-21-0884　FAX.0836-22-7085
シモノセキ店　下関市後田町1丁目8-16　TEL.083-231-8800　FAX.083-231-1118
サンパークあじす店　山口市阿知須4825-1　TEL.0836-66-0104　FAX.0836-65-0135
山陽小野田営業所　山陽小野田市白の出3丁目2番　TEL.0836-84-0055

学生服・作業服・事務服の
コトウ
http://www.eee-koto.com/
●本　社／下関市一の宮御本町2番10号 Tel(083)231-1200(代表)・Fax231-0904
●縄　江　店／下関市細江町1丁目7－8(光明寺下) Tel(083)231-1201(代表)・Fax250-5215
●KOTO／下関市竹崎町4丁目4－8・シーモール南2番街 Tel(083)231-1100(代表)・Fax231-1301
●ARKS／下関市竹崎町4丁目4 8・シーモール南2番街 Tel(083)231-1300(代表)・Fax231-1301
●イズミゆめシティ新下関店／下関市伊倉新町3丁目1－1・3F学生服売場 Tel(083)231-1200(代表)
●ARKS楽天市場店／http://www.rakuten.co.jp/e-arks/

New Departure 100th JTB ANNIVERSARY 2012
感動のそばに、いつも。JTB
株式会社JTB中国四国　下関営業所
◎営業時間／10:00～18:00（土日祝休）
◎住　所／下関市竹崎町4－4－8 シーモール下関専門店街3F
◎連絡先／TEL:083(231)6266　FAX:083(231)6270